

平成27年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	亀田清掃センター附属休憩所及び運動公園		
管理者名	愛宕商事・グリーン産業グループ	指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日
担当課	廃棄物施設課		
所在地	新潟市江南区亀田1835番地1		
根拠法令	地方自治法第244条の2第3項		
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例		
施設概要	<p>● 休憩所(敷地面積 2,200㎡)</p> <p>施設規模</p> <p>構造 鉄筋コンクリート造平屋建</p> <p>延床面積 808㎡</p> <p>建築面積 868㎡</p> <p>施設内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩室(85畳) ・多目的ホール(85㎡) ・浴場(シャワーバス機能)×2 ・更衣×2 ・ロビー ・ドリンクコーナー ・事務室 ・駐車場46台 …10月20日以降 60台 	<p>● 運動広場(敷地面積 27,100㎡)</p> <p>施設規模 (一面)11,403㎡</p> <p>施設内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動広場(軟式野球場とサッカー場兼用) ・芝生広場 ・用具室 ・ランニングコース(1周約450m) ・トイレ ・遊具 ・駐車場30台(一般廃棄物処理場用地) 	

施設設置目的

ごみ焼却場の余熱を利用した入浴設備を備えた休憩所(田舟の里)と遊具や野球場とサッカー場を兼用できる運動広場を備えた運動公園で地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩いの場を提供することを目的として設置

管理・運営に関する基本理念、方針等

- ① 施設の設置目的を理解し、魅力ある施設運営を目指すための運営方針及びサービス提供、地域経済への貢献、効率的な考え方、そのほかこの業務に関わる独自のアイデアを有すること。
- ② 公の施設の管理運営を安全かつ継続して行える能力及び財務体質を有すること。
- ③ 個人情報保護のための管理体制を整えること。
- ④ 業務に見合った管理体制で職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制を整えること。
- ⑤ 施設の現状を踏まえ、継続的な維持管理を行い施設内の衛生管理及び浴室等のレジオネラ属菌対策等を適切に行うこと。
- ⑥ 施設の設置目的を踏まえ、施設全体の利用促進とサービス向上の工夫、特に多目的ホール等の利用率増加に向けた取り組みをすること。
- ⑦ 遊具等付帯設備・備品類の安全点検及び緊急時に備えた各種訓練を定期的に行い、そのほか災害・事故等の予防策を考え、緊急時に対応する体制を整えること。
- ⑧ 利用者の声に的確に応えるなど施設の信頼性向上に取り組むこと。
- ⑨ 事業計画に沿った内容で経費を算定すること。
- ⑩ 経費の削減に取り組み、市が支払う管理費用を抑える事業計画となっていること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	自主事業広報掲載等を10回以上	20回 市報 8回掲載 HP 12回更新	A	積極的に広報活動を展開した。
	目標利用者数の達成	年間利用者数が25年度実績52,000人以上	54,443人 田舟の里: 51,294人 運動広場: 3,149人	B	目標を達成できたことを評価する。
	多目的ホール達成	年間利用時間数が25年度実績140時間以上	166時間	A	評価時間数より約20時間増で達成された。
	個人情報保護の管理体制	管理体制が整っているか。	個人情報について研修1回 ファイル保管有り	B	適切な対応が行われた。
	利用者からの要望や苦情の対応	アンケート用紙は常設しているか。	常設 H27回収件数 26件	B	今後も適切な対応の努力を求めます。
	利用促進とサービス向上	自主事業等を年30回以上、参加人数400人以上	55回 758人	A	ヨガ教室や田舟の里祭等で利用者の促進を図ってくれた。
財務	各費目の設定内容の妥当性	事業計画に沿った経費で算出し費目毎80%以上の執行率	費目毎90%以上の執行率であった。	A	予算配分通りの執行で計画性があった。
	経費削減の工夫	管理費用を抑える事業計画を行っているか。	節水・節電で省エネに努めた。	A	節水・節電を実施し、ほぼ計画どおりの管理費用で賄った。
	市の歳入の増加	使用料収入が8,500,000円以上	8,401,800円	B	当初予定していなかった駐車場拡張工事等の影響で目標にやや届かなかったが、ほぼ目標に実績を近い実績をあげることができた。
業務	施設の維持及び衛生管理	継続的維持等とレジオネラ属菌対策対応を年3回・グランド芝刈り年3回行う。	植栽巡回は4～10月は月2回・レジオネラ属菌検査は6回 グランド芝刈り6回	A	レジオネラ属菌対策を年3回に増やし、また、運動公園の草刈も回数を増やし衛生面に努力してくれた。
	災害・事故等の予防及び緊急時対応	遊具等付帯設備の点検を月1回以上、及び各種訓練年1回以上を行っている。	遊具点検は月1回 消防訓練AED訓練2回	B	遊具の点検では5月～10月までは月2回の点検を行い事故防止に努めてくれた。
	事件・事故発生時の対応の適切	事故が生じた場合速やかに対応したか。	平成27年11月25日の水道給水管破裂・ランニングコース陥没事故の際には速やかな対応を行った。	A	マニュアルに従い迅速かつ適切な対応を行った。
人材	配置人員のスキル習熟	定期的な研修等を行っているか。	普通救命講習終了証を取得し年2回の研修と全員によるミーティング開催	B	研修等積極的に実施していた。
	配置人員の労働条件	労働関係法の遵守	法令を遵守した人員配置を行った。	B	法令を遵守して的確な人員配置で業務を行った。
<p>【評価基準】</p> <p>A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている</p> <p>B: 要求水準(評価指標)が達成されている</p> <p>C: 要求水準(評価指標)が達成されていない</p> <p>※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)</p>					
<p>指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)</p> <p>安全面の強化として各種記録表を追加し点検・巡回を実施しています。自主事業による運動セミナーの定期開催や利用者による作品の展示・フリーマーケット・田舟まつりは恒例化し認知度がアップされてきました。また、公園・グランド周りの除草・剪定・薬剤散布は必要に応じ実施し、休憩所・グラウンド等の花壇も好評でした。今後も安全面・清掃面・接客対応に努力してまいります。</p>					
<p>所管課による総合評価(所見)</p> <p>当初予定していなかった駐車場拡張工事等の影響で使用料収入はやや目標を下回ったが、駐車スペースを増やした結果、前年度に比べ屋外無料施設を含む施設利用者数が増加したこと。更に自主事業を積極的に開催したことにより自主事業の参加人数が昨年より伸びたことは評価したい。</p>					